“副業・兼業”人材を活用するジョブ型チーム「事業企画室」が、富士市の冷熱機器メーカーに誕生。

静岡県富士市にある西山工業株式会社は、外部人材を中心に構成するジョブ型雇用による「事業企画室」を立ち上げます。これは、関東経済産業局よりパソナJOB HUBが受託した、地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業「＃複活（ふくかつ）プロジェクト」参加を契機に設立。単なる業務委託や外注ではなく、部署というひとつのチームとして、副業・兼業人材と地域企業が新規事業の開発に取り組んでまいります。
冷熱機器や加熱機器等の開発・製造を手掛ける西山工業株式会社（本社：静岡県富士市、代表取締役社長：小林公一）は、2020年11月1日（日）
、地域製造業としては初となる、外部人材を活用した新規部署「事業企画室」を設立。事業企画室のマネージャーも、副業・兼業人材を採用いたしました。新たな事業や商品の企画を推進するとともに、多様な人材が活躍できる企業文化・風土を醸成してまいります。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com